

1. 事業名称

チエムホア県災害レジリエンス向上事業（第2年次）

2. 実施団体

特定非営利活動法人 CWS Japan

3. 事業概要

ベトナムは災害多発国であり、近年は経済成長や気候変動に伴い被害が拡大する傾向にある。本事業の対象地域である人口の8割が少数民族で農業に依存しており、ベトナムのなかでも特に開発が遅れている地域であるチエムホア県では、洪水や土砂災害による農地の破壊、物流網の寸断、家屋の損壊などの災害が人々の生活に与える影響は大きく、地形的にも樹枝状に発達した河川が複雑な流路網を有し、豪雨時におけるベトナム北東部の遊水地となっているため、毎年のように被害が発生している。

そこで、災害リスクの把握、ハザードマップの作成や水害や地滑りを予測する観測機器の運用などによる地域の行政機関の防災担当部門におけるリスクアセスメント並びにコミュニティの自主防災計画策定支援の能力強化を通じて地域の包括的な災害対応能力を向上させる。

4. 主な活動内容

<2年次の重点取り組み分野>

1. 災害リスクアセスメント技術移転

省・県の政府関係者や大学に対して、外部専門家の講義や技術指導によるハザードマップ・防災マップの作成及び運用の支援を通じた災害リスクアセスメントの技術移転を実施。

2. 観測機器の設置及び観測支援

対象コミュニティにおいて、雨量計・水位計・地滑り計の設置・観測に関する技術移転を行い、定期的な雨量・水位の計測と地滑り観測により、災害リスクの把握・削減に向けた取組を支援する。

<3年間の活動計画>

1. 省・県の政府関係者や大学への外部専門家の講義や技術指導によるハザードマップの作成及び運用の支援を通じた災害リスクアセスメントの技術移転
2. 災害リスクの把握・削減に向けたコミュニティの気象観測、防災マップの作成並びに防災設備の設置
3. 省・県の政府関係者によるコミュニティに対する自主防災計画策定支援の能力向上を目的とした、自主防災計画策定支援方法の技術支援

4. 事業費

総事業費：63,545,230円（N連申請額：62,771,492円）

第1年次（令和元年度）事業費：20,293,900円（N連申請額：20,293,900円）

第2年次（令和2年度）事業費：24,543,224円（N連申請額：23,769,486円）

第3年次（令和3年度）事業費：18,708,106円（N連申請額：18,708,106円）